

上田市教育委員会 1 月定例会会議録

1 日 時

平成 23 年 1 月 19 日 (水)

午後 2 時 33 分から午後 3 時 12 分まで

2 場 所

上田市教育委員会 (やぐら下庁舎) 2 階会議室

3 出席者

委 員

委 員 長	西田 不折
委員長職務代理者	金子 泰子
委 員	春原 秀一
委 員	城下 敦子
教 育 長	小山 壽一

説 明 員

廣川教育参事、小野塚教育総務課長、中村学校教育課長、浅野生涯学習課長、澤山人権同和教育政策幹、中部文化振興課長、細川体育課長、下村丸子地域教育事務所長、竹内社会教育課長、荒井真田地域教育事務所長、掛川武石地域教育事務所長、足立中央公民館長、山崎西部公民館長、林博物館長

・あいさつ

< 報告事項 >

(1) 平成 2 3 年上田市成人式実施報告

資料 2 により浅野生涯学習課長説明

春原委員

全体の出席者 1 , 2 2 0 人のうち、上田市に住民登録のない方はどれくらいか。

浅野生涯学習課長

確認していないので、また報告したい。

春原委員

1 , 2 2 0 人は、住民登録していない人も入った数値であるので、住民登録している方の出席率がどのような状況であるか知りたい。

城下委員

今回の成人式のパターンは、何年も前から変わらずに続いてきているのか。

浅野生涯学習課長

旧上田市は、内容的に似た進行で行ってきた。かつては市民会館 1 箇所で行っていたが、その後、会場分散方式になった。丸子・真田・武石地域も、進行の内容に大きな違いはない。

城下委員

アンケートを取るなどして、時期的なもの、あるいは内容等について、途中で見直す動きも特段なく続いてきているということか。

浅野生涯学習課長

アンケートは毎回行っており、その結果を次の成人式実行委員に諮っている。その結果として、今も同様の内容が続いているということである。時期については、成人の日の前日が一番都合良いという結果であり、日程は当該日で行ってきている。

春原委員

塩田会場に出席したが、来賓から「アトラクションは、毎年中野子ども太鼓だが、例えば塩田中学校の吹奏楽はどうか。」との声があった。変更せよということではなく、

そんな話もあったということで報告しておく。

西田委員長

かつての時代背景もあったと思う。小さい子どもたちが事前に出て「お兄さん、お姉さん。」と呼び掛けるのは、「荒れ」防止には良い対策だったと感心した。中学生の出席は、受験の時期等も関係あるので実行委員に検討してもらいたい。

金子委員

これまでに7回成人式に出席したが、実行委員会が実質的にどれくらい機能しているのかと感じている。どうしても前年度踏襲ということが多い。どれだけ事務局が関与して、どれだけ実行委員が自分たちの思いを形にしているのか知りたい。

浅野生涯学習課長

上田地域の状況を説明したい。上田地域は、実行委員に名乗りをあげてくれる人が少なくなっている。友達を引っ張ってもらってなんとか実行委員会を成立させているのが現状である。テンションも高い時と低い時がある。かなりの部分で事務局が提言やアドバイスをしている。社会的に事業をしている人もほとんどいないので、主体性を新成人に持たせるのは難しいのが現状である。

竹内社会教育課長

丸子地域は、実行委員会が100パーセント主体性を持ってやるという伝統がある。司会・進行・企画・会場づくり・案内すべて実行委員会がやった。事務局は、事前のチェックとアドバイスはするが、自主性に任せている。そこからいくつかの団体ができており、その団体はボランティア活動などにも参加している。

荒井真田地域教育事務所長

真田地域は、3年前以前までは行政側が司会をして進めていた。合併して、他地域では実行委員会がすべて行なっていると聞き、3年前から変えた。その後、徐々に実行委員会に引き継いできているという経過がある。今年は、第2部がなく第1部で終わりだったが、今後は実行委員会がもっと盛り上げて、第2部もできるようになってほしい。

掛川武石地域教育事務所長

武石地域は、9月に通知を出し、実際に来た成人者は3～4人だった。これまでも実行委員会形式で行ってきている。実行委員会では、前年度までにやってきたことの説明、自己紹介、それぞれに考えていることなどを出し合い、自分たちでつくるとい

うことが踏襲されている。しかし、慣れていない方が多いので、前日のリハーサルや進行原稿は、事務局で手配しているのが実態である。

城下委員

県内では、時期を変えている市町村があり、夏の8月15日に開催している市町村の数が一番多い。その理由が新成人の意見や親御さんの意見なのかは分からないが、アンケートや調査をして時期や内容を少しずつ変えていく必要があるのではないか。

浅野生涯学習課長

開催時期を含めて、検討を進めたい。

西田委員長

一大イベントであり経済効果もあるので、なかなか時期を動かすのは難しい部分もあると思う。いずれにしても若い人が喜んで参加してくれる会であってほしい。

全委員 了承

< 協議事項 >

(1) 文化財の指定 (浦野城跡、御射山祭広庭跡) について

資料 1 により中部文化振興課長説明

春原委員

貴重なものであるとのことだが、指定した後、文化財として保護する計画や予定などはあるか。

中部文化振興課長

地元自治会の皆さんも熱心に活動しており、川西郷土研究会が中心に整備等をしている。今後は、地域の文化財としてパンフレットでの紹介等、川西郷土研究会を中心に息の長い活動を期待している。市としても、指定文化財の標識を立て訪れた方に由来等を説明していく。

西田委員長

発掘みたいな正式な調査は行っているのか。

中部文化振興課長

平坦部について発掘調査を行った。御射山なので本来なら神事に関わる杯などがた

くさん出土すればよかったが、多くは出てこなかった。

西田委員長

教育委員会宛に文化財の指定について答申をもらっているが、指定について意見はあるか。では、本遺跡について答申を了解するということをお願いしたい。

全委員 了承

< 報告事項 >

(2) 行事共催等申請状況について

資料 3 - 1 により中村学校教育課長説明

資料 3 - 2 により中部文化振興課長説明

資料 3 - 3 により細川体育課長説明

西田委員長

後援と共催があるが、各々の申請の方法、区別、ルール、市民の皆さんへのPRは
どうしているかなどについて教えてほしい。

中部文化振興課長

手続きとしては、教育委員会関係の共催・後援については、文化関係は文化振興課、
体育関係は体育課等、分野ごとに行う。市の共催・後援については、秘書課で一括して
やっている。

区別としては、共催については市がその行事・企画等、一緒に運営・参加している
ものについて行う。後援については、行事等の趣旨に賛同して開催を後押しするとい
うものである。広報等については、後援は数が多いのでPR等はほとんどしないが、
共催についてはできるだけ広報に載せて市民に知らせている。上田市行事共催等に関
する取扱規定に基づき扱っている。

城下委員

開催日の何日前までに申請するといったルールはあるのか。

中部文化振興課長

特段ないが、決裁等のため一週間くらい前に余裕を持って提出していただきたい。
特に何日前までといった決まりはない。

西田委員長

会場費の減免などのルールは、同じように規定されて公開されているのか。

中部文化振興課長

市主催の事業に関しては100パーセントの減免率であり、同様に市内の小中学校も100パーセントである。共催については、50パーセントの減免であり、後援についての減免はない。

全委員 了承

<その他>

資料“うえだ子ども文化祭”により中部文化振興課長説明

全委員 了承

資料“公民館だより”により足立中央公民館長説明

全委員 了承

閉会